

自転車後部に同乗中の

子どもの事故に注意!

医療機関ネットワークには、自転車後部に子どもを同乗させて走行していた際の事故情報が2019年度から2023年度までの5年間で、207件寄せられています。

身体のはみ出しによる事故の半数は **骨折!**

人の骨の中で最も大きい

大腿骨

を骨折する事故が発生

身体はみ出し

骨折

転倒

骨折以外

スポーク外傷

その他

0%

100%

図. 事故の原因と骨折の割合(n=207)

医療機関ネットワーク情報より

自転車の後部に乗って走行していたときの事故事例

車止めのポールを通過する際に子どもの足がポールに接触し、大腿骨を骨折。約1カ月入院。(7歳)

子どもが足をぶらぶらさせていたため、足とガードレールが接触。大腿骨骨折により約3週間入院。(4歳)

幼児用座席を使用せず、後ろの荷台に乗って、左足が巻き込まれた。アキレス腱露出。約3週間通院。(6歳)



消費者へのアドバイス

自転車後部の幼児用座席に乗った子どもは前方がほとんど見えません!

子どもを自転車に乗せる場合は...

- シートベルト及びヘルメットを適切に装着させましょう
- 身体をはみ出さないよう声掛けをしましょう
- 狭い通路は 自転車から降りて通過しましょう
- 年齢や身長に合わせて 必ず幼児用座席を使用しましょう

